

令和4年11月22日

高等専門学校長
高等学校長 様

山口県高体連バレーボール専門部
部長 村山晋一
(公印省略)

令和4年度山口県高等学校バレーボール新人大会兼山口県体育大会バレーボール競技(高校の部)
第31回中国高等学校新人バレーボール大会山口県予選会のご案内

記

- 1 主催 山口県高等学校体育連盟・山口県体育協会
- 2 主管 山口県高体連バレーボール専門部
- 3 期日 令和5年1月14日(土)・20日(金)・21日(土)
- 4 場所 山口市・防府市
- 5 会場 1/14 男子 ソルトアリーナ防府メイン(3面)
女子 ソルトアリーナ防府サブアリーナ(2面)
維新大晃アリーナメイン(4面)
維新大晃アリーナレクチャー(2面)
1/20 男女 維新大晃アリーナメイン(4面)
1/21 男女 維新大晃アリーナメイン(4面)
- 6 競技方法 1日目 トーナメント戦(ベスト8まで)
2日目 トーナメント戦(ベスト4)、1部・2部リーグ戦
3日目 1・2部リーグ戦(入替戦あり)

※今大会の上位4チームが、2月3日(金)～5日(日)に広島県広島市で開催される中国新人大会に出場できます。

- 7 大会使用球 男子:ミカサ(V300W) 女子:モルテン(V5M5000)

- 8 参加判断基準・参加条件・感染症防止対策など

本大会の参加にあたり、山口県高等学校体育連盟が9月に示した「令和4年度9月以降の大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」をご一読ください。

※山口県高等学校体育連盟HPのトップページに掲載されています

(1)参加判断基準

前述の基本方針中の「3-(5)大会参加者の参加判断基準について」による。(P8・9)

(2)参加条件

- ①過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を取りやめること。
- ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは5日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者は、上記参加判断基準を参考に、学校長の判断をあおぐものとする。
- ③大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する必要があることを了承のこと。
- ④大会参加者のうち出場チーム関係者は、大会当日(各日)「体調チェック表(試合当日朝)」(様式4)を作成し、引率顧問が各会場の本部へ提出すること。
- ⑤大会関係者のうちチームの応援観戦者は、観戦する試合ごとに「観戦者一覧表」(様式6)＝大会初日分を作成し、チーム責任者(顧問)を通じて各会場の本部へ事前に提出すること。それ以外の大会関係者(役員、学校関係者、報道、業者など)は「参加者シート」(様式3)を各会場の本部へ提出すること。なお、大会2・3日目分の観戦者人数および「観戦者一覧表」(様式7)は、大会2週間前までにHPに掲載いたします。
- ⑥大会終了後、2週間以内に感染が判明した場合には、速やかに大会主催者(専門委員長・地区委員)に連絡をすること。その際、濃厚接触者を特定できるよう、「行動歴記録シート」(様式5)を大会2週間前から、記録しておくこと。(大会終了後1か月は顧問がシートを保管しておくこと。)

(3) 感染防止対策

本大会の開催要項、山口県高等学校体育連盟が9月に示した「令和4年度9月以降の大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」、公益財団法人日本バレーボール協会の「バレーボール競技における大会等再開に当たっての基準と再開後の開催時における感染拡大予防のための留意点をまとめたJVAバレーボールガイドライン(R2 7/7 更新版)」を基本にして、新型コロナウイルス感染防止対策として以下のことを行う。

- ①全試合有観客で実施する。ただし、人数を制限し、試合ごとの入れ替わりを基本とする。大会初日(1/14)は、サブアリーナ使用が2会場あることをふまえ、全試合エントリー選手の人数に関係なく、各チーム最大14名まで入館可能とする。大会2・3日目(1/20、21)の入館(応援観戦者)人数等は、今後の感染状況等をふまえ組み合わせ抽選終了後(12月19日)から年内までに専門部会議で検討し、大会2週間前を目途にHPに掲載する。リーグ戦で試合が続く場合の入退館については別途連絡する。大会期間中、エントリー以外のバレー部員はチームに定められた観戦者数(大会初日は1チーム最大14名)に含まれません。
- ②コロナ以前の大会に近い形で実施しますが、勝ち残っていくと体育館の滞在時間が長くなりますので、選手の健康管理には各チームで十分ご留意下さい。また、寒い時期の大会のため、出場チ

ーム関係者は試合間の観覧席での待機を可能にする予定です。なお、観覧席の座席を試合中のチーム関係者が座席に座って観覧できるようご配慮いただくと助かります。詳細は組み合わせ抽選終了後HPに掲載いたしますのでご確認下さい。

- ③セット間・試合終了後はベンチの消毒を行いますので、当該チームはご協力願います。(2F観覧席も、試合終了後は使用者が消毒をお願いします。消毒スプレー・ふき取り用ペーパー・ゴミ袋などはチーム引率教員からお渡します。使用後の消毒スプレーは返却、ゴミは持ち帰りをお願いします。)
- ④整列時の選手間握手は行わない。(キャプテンによるトスの時も握手はしない) 試合中の選手は、手のひらを合わせる行為や同類のハイタッチを避け、グータッチや肘タッチに代えること。また、マイボトルやマイタオルの使用を徹底すること。
- ⑤開閉会式は行わない。表彰については、当該チームの代表者1名(もしくは、必要最小限の人数)に対し大会役員が指定場所にて内容を簡略化して行う。
- ⑥すべての参加者は、マスクを正しく着用すること。(試合中の選手はその限りではありません)
- ⑦試合中、ベンチメンバー(補員を含む)は準備されたイスにできるだけ座るようにすること。アップが必要な選手はアップをしてもよいか、アップゾーンが密にならないよう努めること。
- ⑧ベンチメンバーや部員の応援は拍手のみとし、マスク越しに大きな声を出さないよう努めること。チームの応援観戦者もマスク着用の上、拍手のみの応援とさせていただきます。
- ⑨各試合会場では、体育館入口付近・周辺通路・階段・2階通路および待機スペースなどが十分な広さをもたないところもあるので、お互いに譲り合いながら通行・使用し、密を避ける行動をすること。また、2階通路や観客席での部員の観戦時には(座席がある会場では着席する)、お互いの距離を十分とること。
- ⑩企業、大学関係者、報道関係者、学校管理職などの観覧については、専門委員長にご相談下さい。観覧者はマスクの着用を必ずお願いいたします。観覧者名簿の様式=「参加者シート」(様式3)は、専門部HPにアップしますのでダウンロードしてご利用・ご提出下さい。
- ⑪その他(財)日本バレーボール協会の出している『感染防止策チェックリスト(主催者向け)』に準じて、大会運営を行う。

9 申込締切 令和4年12月9日(金)

10 申込方法 参加判断基準・参加条件・感染防止対策などを十分ご理解のうえ、参加申込書とMRSのチーム一覧表を各地区委員宛にメールで申し込んでください。

※大会参加一部負担金(参加料)1人につき500円は、大会当日に試合会場で徴収いたします。

11 その他

- (1) 今後の感染状況が悪化した場合、参加条件・入館人数の変更・有観客から無観客試合への変更・競技方法の変更、あるいは大会自体が中止となる可能性もあります。大会直前までに(大会中も)チームへの連絡などHPに掲載していきますので、注意してご覧下さい。

- (2) 当日は別紙「大会出場にあたっての提出書類=8の(2)④」(様式4)をご記入の上、ご参加ください。
- (3) 大会中は、感染防止対策にご協力いただきますようお願い申し上げます。
- (4) 各チーム試合球は2球準備する。試合は3ボールとし(1球は予備球として記録席に置く)、ラリー毎に消毒・拭き取りしたボールを使用する。ラリー後のボール回収や消毒・拭き取り作業は、コートスタッフが行うのを基本とする。ボールの空気圧は計測しておくこと。
※県総体・春高予選で実施した「3ボールシステム」は、HPに掲載していますのでご確認ください。
- (5) ボール以外の準備物として、ラインジャッジ用フラッグ、IF(記録)用筆記用具、コートワイピング用タオルを各チームで準備すること。監督の先生は、試合前の記録用紙へのサイン記入用筆記用具の準備・使用をお願いします。
- (6) 大会を通して駐車場には限りがあります。各チーム内でできるだけ乗り合わせをしていただき、台数が多くなりすぎないように努力をお願いします。生徒の送迎で各会場内の駐車スペースに乗り入れることは可としますが、乗降のみとし、長時間その場に待機されることはご遠慮下さい。
- (7) 会場毎の制約がある場合は、それを遵守してください。大会直前に(大会中も)必要な情報をHPに掲載することがありますのでご注意ください。

12. 問合せ先

〒759-4101 長門市東深川 427-2 tel 0837-26-0500 fax 0837-26-3646
山口県立大津緑洋高等学校大津校舎 山口県高体連バレーボール専門部委員長 吉川幸治